

### インダストリアルデザイン学特論1\_\_ルーブリック

評価項目	1 (低い)	2 (やや低い)	3 (普通)	4 (やや高い)	5 (高い)
製品デザインの研究課題理解	研究課題やその限界を理解できない。	一般的な理解がありつつも、具体的な課題や限界が曖昧。	製品デザインにおける研究課題とその限界を明確に理解している。	深い理解を持ち、研究課題とその限界を的確に把握している。	高度で包括的かつ洞察深い理解を示し、研究課題とその限界を優れた形で把握している。
先攻研究の体系的な位置づけ	先攻研究のレビューがないか、関連が不明瞭。	一般的な先攻研究については把握しているが、体系的な位置づけが曖昧。	自身の研究に関連した先攻研究のレビューを行い、体系的に位置づけることができる。	先攻研究を緻密にレビューし、自身の研究を明確に位置づける能力がある。	先攻研究に対する高度な理解と体系的な位置づけが優れており、研究の独自性が際立つ。
研究背景のまとめ	研究背景をまとめるスキルがないか、不十分。	一般的な研究背景を把握しているが、まとめるスキルが不十分。	自身の研究に関連した研究背景をレポートとしてまとめることができる。	緻密かつ論理的に研究背景をまとめ、自身の研究との関連性を明確に示す。	研究背景を包括的かつ深い理解でまとめ、自身の研究を豊かに裏付ける。
研究計画と推進	研究計画に基づいて推進する能力がないか、未確認。	研究計画の基礎的な理解がありつつも、推進のスキルが不十分。	研究計画に基づいて自身の研究を一定程度まで推進することができる。	研究計画を適切に調整しながら効果的に推進し、目標に向けて進捗を示す能力がある。	高度な研究計画を策定し、戦略的かつ緻密に研究を進め、卓越した進捗を示す。